

# 研究協力のお願

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

透明プラスチックキャップを用いた内視鏡的粘膜切除術 (Endoscopic mucosal resection using a cap-fitted panendoscope : EMRC )	
<b>1 . 研究の対象および研究対象期間</b> 2023年4月1日から2024年03月31日に、昭和大学江東豊洲病院消化器センターで早期胃癌、難治性逆流性食道炎の治療を行った患者さん	
<b>2 . 研究目的・方法</b> EMRCは消化管の粘膜を切除する内視鏡処置です。これを用いて、現在は浅い早期癌の治療を行っています。しかし、EMRCはスネアを扱う点で技術的に難しい手技がありました。そこで今回、EMRCで用いているキャップを改良し、従来のEMRCより手技が簡単になったEMRCについて、診療録の情報をもとに報告します。	
<b>3 . 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024年06月30日まで	
<b>4 . 研究に用いる試料・情報の種類</b> EMRCを行った症例の患者背景、手術時間、出血量、偶発症	
<b>5 . 外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません。	
<b>6 . 研究組織</b>	
研究責任者	研究機関名 昭和大学江東豊洲病院 氏名 井上 晴洋
研究分担者	研究機関名 昭和大学江東豊洲病院 氏名 岡田 浩樹

研究機関名 昭和大学江東豊洲病院 氏名 島村 勇人

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学江東豊洲病院消化器センター 氏名：岡田 浩樹

住所： 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号： 03-6204-6000